平成 23 年 10 月 26 日

各 位

会 社 名　ソフトバンク・テクノロジー株式会社
代表者名　代 表 取 締 役 社 長　石川 憲和
（コ ー ド 番 号　4726　東 証 第 一 部）
問合せ先　取 締 役 管 理 本 部 長　志水 直樹
(TEL 03-5206-3316)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年５月９日に公表した平成 24 年３月期通期業績予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

１．当期の連結業績予想数値の修正

平成 24 年３月期通期連結累計期間（平成 23 年４月１日～平成 24 年３月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（Ａ）	29,000	1,200	1,350	700	72.33
今回修正予想（Ｂ）	30,000	1,450	1,450	750	77.49
増減額　（Ｂ－Ａ）	1,000	250	100	50	
増減率（％）	3.4	20.8	7.4	7.1	
(ご参考)前期実績 (平成23年３月期)	29,614	1,288	1,133	475	49.17

２．修正の理由

当社は「System Integrator から Service Integrator へ」を標榜し、事業の Service 化を進めてまいりました。その中で、「Online Business Solution & Service」と「Cloud Enabling®」、２つの事業領域へと体系化させてまいりました。

Online Business Solution & Service 事業領域では、「EC-BPO Service」で実施した収益性改善効果や、サービスの総合化を進めてきた「Web-Marketing Service」での収益性の向上を見込んでおります。

Cloud Enabling®事業領域では、IDC 事業者やソフトバンクグループを中心に、お客様のクラウド化を支援するビジネスが堅調に推移しているほか、自社開発したアクセス制御サービス「Online Service Gate®」の黒字化など、期首予想に比べて増益基調にあります。

今期より新たに展開したウェブフォントサービス「Font+」や iPad 営業支援サービス「Smart Catalog Access」で Enterprise 向け導入案件を獲得したことなども踏まえ、通期業績予想を上記の通り修正いたします。

(注) 上記の予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以 上